

平瀬川支川改修 基本計画の概要

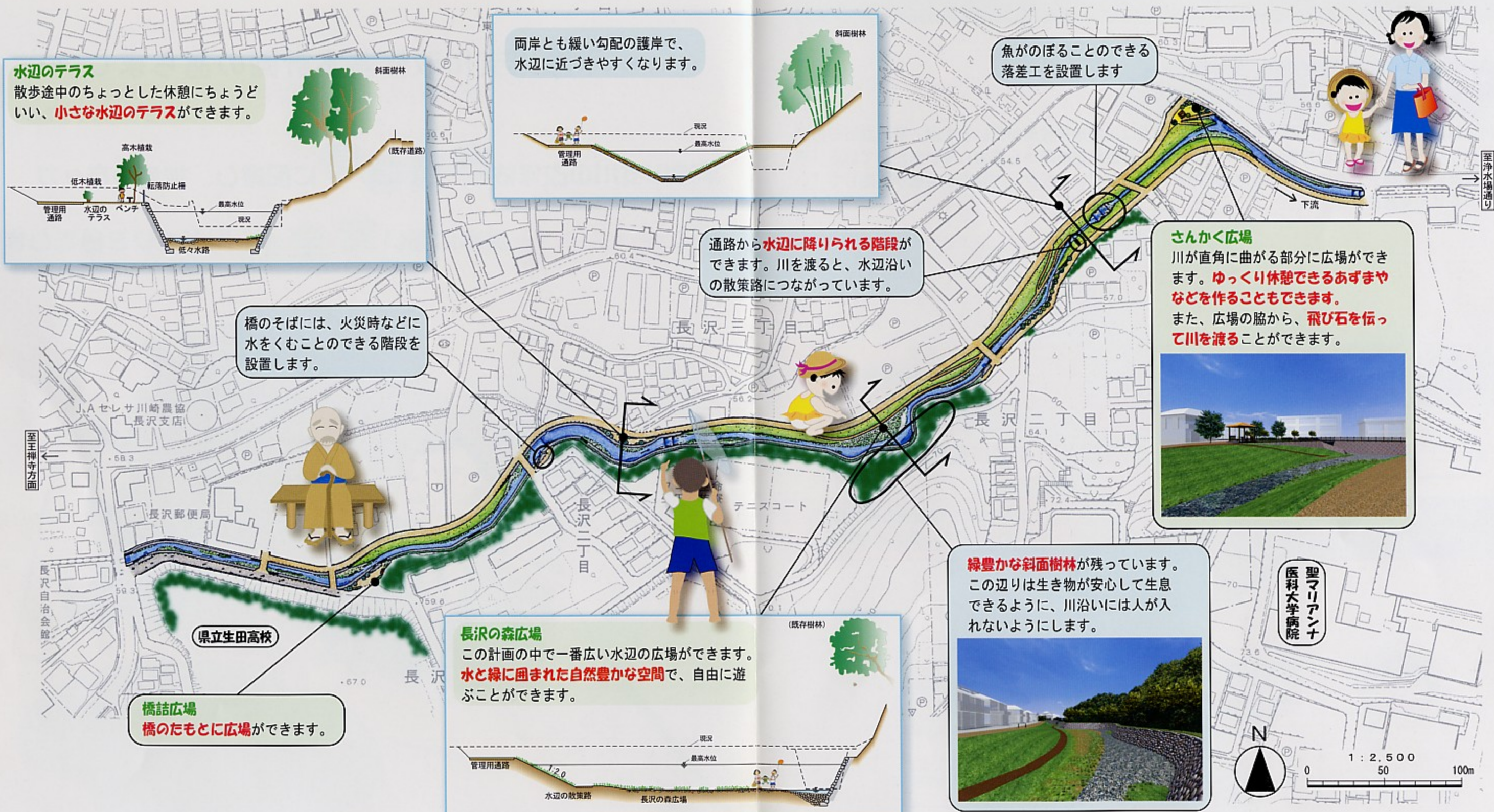
●平瀬川支川は川崎市麻生区に源を発し、多摩区、宮前区を流れています。この基本計画は、聖マリアンナ医大前交差点から生田高校下の橋までの約1 kmの区間が対象です。

●平成11年度から13年度にかけて行政と市民の協働により、平瀬川支川の治水機能を高めるとともに、川本来の清らかで多様な流れを取り戻し、地域のシンボル・ふれあい活動の場となる水辺空間の形成を図ることを目的に策定されました。

将来の平瀬川 支川のイメージ

●平瀬川支川の河川改修によって、洪水に強い（1時間あたり50mmの雨に対応）安全な川になります。
●計画区間内には4つの広場と水辺の散策路が整備され、緑豊かで、水辺に近づきやすい川になります。

●だれもが安心して気軽に川で遊べるように、川に汚れた水が流れ込むことを防ぐなど、水質浄化に取り組んできれいな平瀬川の復活を目指します。
●川に自然の湧水が流れ込むよう配慮した護岸にします。



水辺のテラス
散歩途中のちょっとした休憩にちょうどいい、**小さな水辺のテラス**ができます。

両岸とも緩い勾配の護岸で、水辺に近づきやすくなります。

魚がのぼることのできる落差工を設置します

通路から**水辺に降りられる階段**ができます。川を渡ると、水辺沿いの散策路につながっています。

さんかく広場
川が直角に曲がる部分に広場ができます。**ゆっくり休憩できるあずまや**などを作ることでもできます。また、広場の脇から、**飛び石を伝って川を渡る**ことができます。

橋のそばには、火災時などに水をくむことのできる階段を設置します。

長沢の森広場
この計画の中で一番広い水辺の広場ができます。**水と緑に囲まれた自然豊かな空間**で、自由に遊ぶことができます。

橋詰広場
橋の**たもとに広場**ができます。

緑豊かな斜面樹林が残っています。この辺りは生き物が安心して生息できるように、川沿いには人が入れないようにします。

聖マリアンナ
医科大学病院

